

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary



2015～2016年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 田口 修身	第2466例会	2016/ 4/ 4
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 小木曾賢己	発 行 日	2016/ 4/11
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 藤嶋 剛史	会報当番	藤嶋 剛史

## 会長あいさつ

会長 田口 修身

皆さん、こんにちは。桜も満開になり春らしくなってきました。3月26日の鉄博ナイトミュージアムは70名の会員の皆様に参加していただきありがとうございました。今年も多くのお客様に来ていただきました。1860名の子供と父兄の皆さんに喜んでいただきました。各校長先生からも来年も是非にという要望もありました。社会奉仕の高橋委員長には大変お骨折りをいただきました。先週末から疲労とストレスの蓄積で胆のう炎になってしまい土曜日から病院で点滴を受けています。早く回復をしてほしいと思います。



今週は4月6日から4月8日まで台湾の南投を訪問します。参加される方は今日例会後に最終打合せがありますので出席してください。

また5月末には既に案内してありますがRIの世界大会がソウルで開かれます。近くなので是非大勢の会員が参加してほしいと地区から要望がきています。参加できる方はよろしくをお願いします。

先週、2回に亘りMy Rotaryのアカウント登録の件で、メールで緊急のお願いをいたしました。RIではオンラインツールの利用を進めています。アカウント登録をしますと、ロータリークラブの様々な説明や他クラブの動向などインターネットで見ることが出来ます。私のちょっとした勘違いがあり既に登録済みと思っていました。先週8人しか登録していないことがわかりました。今年度のRI会長賞では3月末までに会員の50%以上がアカウント登録することが項目にありました。緊急にお願いした理由はこのためでした。8人が18人・29人・39人と増えましたが、50%は超えられませんでした。新見エ

レクトによりますと来年度も重点項目のようです。皆さんがアカウント登録してMy Rotaryの利用をどんどん行っていただきたいと思います。

今日は、林先生に「母子の健康について」というテーマで卓話をお願いしてあります。ロータリークラブでは健康・衛生など生命に係ることに取り組んできています。今でこそお産で亡くなる方は少なくなりましたが世界的に見ますとまだまだ大きなテーマです。

今日も入会式・誕生祝と盛りだくさんです。よろしくをお願いします。

## お客様・交換学生ご紹介

新井清太 副会長

株式会社みずほ銀行大宮支店 支店長 内山直樹 様  
はるか法律事務所 弁護士 川井理砂子 様  
プルデンシャル生命保険株式会社

エグゼクティブライフプランナー 永井 博 様  
Mariana Ramos de Carvalho

マリアナ・ラモス・デ・カルバーリョさん

## 青少年交換学生

Mariana Ramos de Carvalho  
マリアナ・ラモス・デ・  
カルバーリョさん



みなさんこんにちは。マリアナです。3/24日本に住んで7カ月が過ぎ、後2カ月あります。とても悲しいです。日本が好きです。沢山の友達を作りました。時間は早く時を刻んでいます。私は貴重な経験をしています。3/26鉄道博物館に行きとても面白かった。楽しかった。古い電車に沢山ふれました。今春休みです。そして3年生になります。昨日大宮公園に行きました。桜がとてもきれい、最高です。キレイです。みんな好きです。ありがとうございます。

# 積極参加でロータリーを楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



## 入会式

### ✿入会者 内山直樹様 ご紹介

#### 高橋誠一 会員

内山直樹様をご紹介いたします。1964年4月20日で51歳です。株式会社みずほ銀行大宮支店支店長です。お住まいは東京豊島区ということで、ご家族は奥様、ご長男、ご長女でいらっしゃいます。詳細はご本人からお話しいたします。皆様宜しくお願い致します。

### ✿入会者 川井理砂子様 ご紹介

#### 染谷義一 会員

私が商工会議所の青年部に在籍しておりました時の後輩です。弁護士です。堅い商売ですがロックバンドのキーボード担当しております。去年NHKのおやじバンドでファイナルまで行きました。昨年は第一興商のおやじバンドでグランプリをとった一員です。今後いろんなイベントでは色々弾いていただけるのではないかなと思っております。今後可愛がっていただければと思います。

### ☆入会者ご挨拶

#### 株式会社みずほ銀行大宮支店 支店長 内山直樹 様



みずほ銀行大宮支店の内山です。当店は来年100周年を迎えます。行員数も150名ほど所属しており、みずほ銀行の中でも業歴・規模とも屈指の支店であります。

今回、高橋誠一様からのご紹介で入会させていただくことになりました。「奉仕」という高い志に沿うような活動を行員全員で実践してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

### ☆入会者ご挨拶

#### はるか法律事務所 弁護士 川井理砂子 様



東相住宅株式会社染谷義一様よりご紹介を頂き、この度入会させていただく事となりました川井理砂子と申します。45歳独身です。大宮区吉敷町にあります、はるか法律事務所にて弁護士業を営み、日々キュルキュルとした企業法務や、ドロドロとした家事事件に取りくんでいます。入会の機会を頂いたことに感謝し、クラブのことを良く知り、あふれる奉仕の心を持って諸活動に取りくんで参りたいと存じますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。



左から川井様の紹介者：染谷義一会員、川井理砂子新会員、内山直樹新会員、田口修身会長、内山様の紹介者：高橋誠一会員

## 幹事報告

### 幹事 小木曾賢己



- 1、今月4月のロータリーレートは、1ドル116円との連絡がありました。
- 2、今週6日～8日まで、シスタークラブである「南投RC」に公式訪問が行われます。メンバーは、田口会長・新城シスター委員長・新見会長エレクト・渋谷幹事エレクト・荒井会員・木本会員・坂間会員・石三会員・天池会員そして私幹事の小木曾、計10名での訪問になります。
- 3、高橋秀樹社会奉仕委員長がお休みの為、代わりに報告いたします。  
今月18日は砂場清掃の移動例会です。9時30分に大宮ろう学園にご集合ください。草刈り等行いますので作業のできる服装でお願いします。お弁当は用意いたします。11時50分閉会の予定です。

## 委員長報告

### 会員増強維持部門委員会 高橋誠一 委員長



基本的に今日会員が2名増えました。今日の理事会で更に4名承認されました。浦和は124名です。最近浦和RCが伸びていますね、抜く為には、是非1人が1名お願いします。とにかく仲間を1人紹介して頂く様お願ひ致します。宜しくお願ひします。



お誕生日おめでとう!

4月生まれ

### 親睦委員会 染谷義一 委員長

齊藤照夫(1日)、相原 武(7日)、木本栄一(8日)、田村戸一(16日)、佐藤真義(17日) 井上勝美(18日)、内山直樹(20日)、鈴木恭二(22日)、荒井伸夫(26日)、各会員



代表して木本栄一会員から  
ご挨拶いただきました。



## 退会 ご挨拶

### 村山 大 会員



突然のご挨拶になりますが、業務の都合上、2年間お世話になりました大宮西RCを残念ながら退会させていただく事となりました。

プルデンシャル生命では1年前から大学3校で講座を開設しており、私も講師として参加しております。今期は更に1校を加え4大学での講義が予定されております。その中の1校の講義日程が運悪く月曜の午後、しかも校舎が八王子となる事が決まりました。大学での講義は私にとって捨て難い体験である一方で、大宮西RCでは殆どお役に立てていない罪悪感に加え、しばらくの間は毎週の例会すら参加できない状況を鑑み、苦渋の決断に至りました。

もっとも大学の講義もいつまで続くかも分かりません。私の気持ちとしては、退会というよりも、しばらく休会と表現した方がしっくりくるのですが、会員数増強に皆様が一丸となっている折、田口会長ともご相談させていただき、弊社から最適の後任を推薦させていただく事で、ご迷惑を最小限に留めたいと考えております。

銀座から大宮に通った2年間、一番の思い出は… 夜間例会の帰路、大宮駅から東京に向かうつもりが何故か下り列車に乗ってしまい、仙台駅まで下車できなかった事件でしょうか(笑)。今でも夜の太宮駅に近づくとトラウマと緊張で心拍数が上がってしまいます!

皆様には、勝手ながら私の退会後も変わらぬお付き合いをお願いできますと幸いです。また後任の「永井 博」につきましても私同様、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

本来ならお一人お一人ご挨拶させていただきたいのですが、本日の例会が最後の出席となる為、高い席からのご挨拶となりました。何卒ご了承くださいませ。

### プルデンシャル生命保険(株) 永井 博 様



皆様はじめまして、こんにちは。この度、村山会員からのお誘いでオブザーバーとして参加させて頂きました。我々の会社では先輩からのアドバイスは絶対ですので、一つ返事で後任として引き受けました。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。ありがとうございます。

## 会員卓話

紙面の都合で別紙にて掲載させて頂きました。

パスト会長  
林 正 会員



### 『 母子の健康月間について 』

4月は母子の健康月間。2014年10月、RI理事会は、ロータリーの特別月間を見直し重点分野を強調するものに変更しました。これにともない、2015年7月より、毎年4月は今までの雑誌月間から「母子の健康月間」に、雑誌月間は我が国独自ですが「ロータリーの友月間」として9月に新たに制定されています。

世界の発展途上国では、毎年多くの子ども達が疾病、栄養失調、不適切な衛生状態、医療の不備が原因で命を落としています。ロータリー財団では、今まで数多くの奉仕活動を行ってきましたが、特にポリオ撲滅に力を入れてきました。ポリオとは、ご承知の如くポリオウイルスが口から入ることで感染し、手足の運動麻痺を起こす疾患で「小児マヒ」と呼ばれ、ワクチンの投与以外に予防法はありません。我が国でも半世紀前の1961(昭和36)年には2436人の罹患数でしたが、ワクチンの投与によって漸次減少し、25年後の1986(昭和61)年には患者数が0になりました。(厚生省伝染病統計)

しかしながら発展途上国では、多くの子ども達がポリオの恐怖にさらされていました。ロータリー創立80周年の1985(昭和60)年、RI理事会は、世界保健機関(WHO)、米国疾病予防管理センター(CDC)、ユニセフと共同して主導する活動「世界ポリオ撲滅推進計画」の全面的支援を決定。2000年までにポリオの撲滅を目標としました。さらにポリオに加え、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の5つの伝染病の予防接種を実施する「ポリオ・プラス」委員会が設置されました。1986年(昭和61年)2770地区は埼玉全県1区の第257地区で、ガバナーは我がクラブの故佐野康博会員、地区幹事は大竹庄藏会員さんでした。世界のロータリアンの資金援助で、ワクチン投与が行われ、当初35万人の患者数が年を経る毎に減少し、30年後の2015(平成27)年4月1日現在、ポリオの残る国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国になりました。ポリオの99%は撲滅されたと言われていますが、残るこれらの地域は紛争地帯や、へき地であるため大変だと思いますが続けていかなければなりません。

ロータリーはポリオ以外にも、母子の健康について地域に密着した奉仕活動を行ってきました。世界では、毎年700万人以上の子ども(5歳未満)たちが栄養失調や不適切な衛生状態、医療の不備が原因で尊い命を落としています。このような現状を改善するためにロータリー財団は2015(平成27)年、重点目標として4つの項目を掲げロータリアンに協力を求めています。

1. 5歳未満の幼児の死亡率を減らす
2. 妊婦の死亡率を減らす
3. 多くの母子が適切な訓練を受けた医療スタッフによる基本的医療サービスを受けられるようにする
4. 母子の健康に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金の支援

ウガンダ、ケニア、タンザニアなどの東アフリカの国々では、出産(分娩)で命を落とす母親の数が多く、世界銀行の調べによると、ウガンダでは10万件の出産につき310人の女性が亡くなっています。この数は、我が国の36人、米国21人、英国12人と比較しても格段に多い数字です。さらに、新生児～乳児1000人あたり、ウガンダでは45人が1歳になる前に命を落としています。因みに、米国6人、英国4人、我が国は2.1人です。

貧困問題、HIV(エイズ)などの感染症や、医療設備の不備などが重なり、東アフリカでは、これまで以上に母子の健康を守るプログラムが必要とされています。また、産科医療のレベルアップを通じて、女性の健康を守ることが重要です。

ナイジェリアでは70%が自宅出産で、分娩が長時間にわたると母体に大きな負担がかかり、その上分娩時の産道損傷、不衛生な環境下での出産による感染症などを併発し死に至ることがあります。それらは、医師、助産師、看護師など産科医療に従事するメディカルスタッフによる分娩介助、医療介入によりある程度の軽減は期待することが出来ます。ロータリー財団と戦略パートナーのアガ・カーン大学(AKU)は、看

---

護専門家に奨学金を提供し、技術と知識の向上を目指した活動を実施しています。ロータリー奨学生はアガ・カーン大学東アフリカキャンパス(ケニア、タンザニア、ウガンダ)で学び、公認看護師、または看護学の学士号を取得。卒業後は地元の病院で働いています。

また、ドイツのロータリアンでパストがバナーであるロバート・ジンザー氏は、母子の死亡率が世界で2番目に高いナイジェリアで、長時間の出産によって引き起こされる産道損傷が、死産を招くだけでなく、母親は出産後も慢性的な失禁、痛み、感染症に苦しみ、時には死に至ることもあるため、その予防が重要と考え、行き届いた産科医療と質の高い助産術による包括的なアプローチを取り入れることにより、病院での妊産婦死亡を60%減らすことに成功しました。ナイジェリアのロータリー9125地区とドイツのワイセンブルグロータリークラブの提唱によって立ち上げられたプロジェクトはロータリーの補助金478,000ドルの支援、またドイツ政府とアベンティス財団からも826,000ドルの支援が寄せられました。

我がクラブでは、高橋誠一会長時代(2011~12)、平成23年9月26日、第2279例会にカンボジア・アンコール小児病院の看護師、赤尾和美さんが来訪され、カンボジアの小児医療の現状について卓話をされました。12年の長きにわたり、現地で活躍された彼女のお話に深く感銘を受け、クラブとして支援協力を致しました。そして、同年11月16日~21日クラブから内山泰成国際奉仕プロジェクト部門委員長を団長に、小島徹国際奉仕委員長他10名の会員が現地を訪問、視察されました。

さて、最近の母子健康に関する具体的なクラブ活動について報告します。  
これは、元ロータリーの友地区委員 大竹庄藏会員さんを通じてロータリーの友事務所より取り寄せて頂いた資料です。

1. インド パンダルブルRC

赤ちゃんのためのベビーフードの配布 (2016年1月23日)

2. ニュージーランド イーストコーストベイRC

脳性マヒの少年に電気車椅子を寄贈 (2015年7月10日)

3. スリランカ ガムボラRC

子どもに補聴器を寄贈 (2016年1月2日)

4. ナイジェリア エヌグRC

家族の健康とがん啓発、エイズ予防のためのロータリアンとの共同プロジェクト (2015年10月15日)

5. インドネシアのRC

孤児院の子ども達への歯科治療 (2015年12月12日)

6. 台湾のRC

女性と子供の健康推進を関係機関団体と協力して講演など(2015年10月24日)

7. ミクロネシア連邦 トラックラグーンRC

女性の子宮頸がん検診の実施 (2015年11月27日)

8. 東京 立川こぶしRC

モンゴルの母子病院へリハビリテーションに必要な理学療法装置や機器の提供 (2015年7月1日)

9. 日立RC

タイ・バンコクのブンクム地区「母子健康センター」設立支援(2014年7月4日)

10. アルゼンチン ラファエラRC

新生児と乳児の死亡率の高いラファエラ地域の医療を充実させるための救急車と関連医療機器の寄贈 (2015年10月1日)

各クラブで様々な活動が行われていますが、ポリオの撲滅運動をみても、ある一定の成果を得るために何十年という長い歳月がかかっているのです。奉仕活動はまさに「継続は力なり」だと思います。

将来を担う子どもたちは宝です。ロータリーとして、1人でも多くの妊婦さんが安全なお産をし、産まれた子どもたちが健康に育ってくれるようできる限りの支援協力をしていかなければいけないと思います。世界中の子どもたちが健康に明るく育って欲しいと願ってやみません。

---